

Qualicoat

試験項目	試験方法	要求性能		
		Qualicoat Class1	Qualicoat Class2	Qualicoat Class3
外観	斜角60℃ 屋内使用は3mm 屋外使用は5mより目視	欠陥(膨れ、凹み、ピンホール、傷など)が見えてはならない		
光沢度測定	EN ISO2813 60℃鏡面光沢度	カテゴリー1：0~30±5 カテゴリー2：31~70±7 カテゴリー3：71~100±10		
膜厚測定	EN ISO2360 過電流式膜厚計	1コート粉体 60μ以上 2コート粉体 110μ以上	1コート粉体 60μ以上 2コート粉体 110μ以上	1コート粉体 50μ以上 2コート粉体 80μ以上
密着性	EN ISO2409	0でなければならない		
塗膜硬さ	EN ISO2815 プッフホルツ試験機で圧痕	80以上		
カップリングテスト	EN ISO1520 カップリング試験機で 押し込み深さ5mm以上	割れ剥がれの兆候が あってはならない	テープ引っ張り試験後、 割れ・剥がれの兆候が あってはならない	
曲げ試験	EN ISO1519 マンドレルの直径:5mm	割れ剥がれの兆候が あってはならない	テープ引っ張り試験後、 割れ・剥がれの兆候が あってはならない	
衝撃試験	ISO6272 / ASTM D 2794 衝撃エネルギー:2.5Nm 落下おもり直径:15.9mm	割れ剥がれの兆候が あってはならない	テープ引っ張り試験後、 割れ・剥がれの兆候が あってはならない	
亜硫酸ガス試験	(8h+16h)24サイクル	膨れなどなき事		
酢酸塩水噴霧試験	クロスカット後、 class1・2/1000時間 class3/2000時間	1000時間 ブリスタなし 腐食16mm ² 長さ4mm以下	1000時間 ブリスタなし 腐食16mm ² 長さ4mm以下	2000時間 ブリスタなし 腐食16mm ² 長さ4mm以下
マッシュ試験	クロスカット後、 恒温槽 37℃、 腐食液浸漬48時間	腐食浸透0.5mm以内		
促進耐候性試験 キセノンランプ	550W/m ² class1・2/1000時間 class3/2000時間	光沢保持率 50%以上 色差：規定以内	光沢保持率 90%以上 色差：規定以内	光沢保持率 90%以上 色差：規定以内
自然耐候性試験	フロリダ暴露	1年 南面5° 光沢保持率 50%以上 色差 規定以内	3年 南面5° 光沢保持率 1年75%以上 2年65%以上 3年50%以上 色差 規定以内	10年 南面45° 光沢保持率 1年90%以上 4年70%以上 7年55%以上 10年50%以上 色差 規定以内
耐溶剤性 (重合度試験)	キシレンを含む脱脂綿で 30往復/30秒擦る 30分後評価	1:塗膜がかなり曇り、かなり柔らかい→不合格 2:塗膜がかなり曇り、爪で傷が付く→不合格 3:光沢が僅かに低下(5%未満)→合格 4:目に見える変化はない、爪で傷はつかない→合格		
耐モルタル性	EN ISO12206-1	モルタルが残存することなく剥がれなければならない。 メタリック塗装の外観・色の変化は参照スケール(付属書A4)の1を 超えてはならない。他色については如何なる変化もあってはならない。		
耐沸騰水性	沸騰水2時間又は 100kPa圧力鍋1時間	EN ISO4628-2に基づく2(S2)を超える膨れ、欠陥、剥がれが あってはならない。多少の変色は認められる。		
耐水性	結露水、 class1・2/1000時間 class3/2000時間	膨れ無き事。カット面の最大浸食1mm以内。		
耐切削孔あけ性	研いだ刃物による切削	割れや欠けが無き事		